

(お知らせ)

24. 8. 24
統合幕僚監部

岩崎統合幕僚長とデンプシー米統合参謀本部議長による公式訪問声明は、以下の通りです。

公式訪問声明

岩崎統合幕僚長は、デンプシー米統合参謀本部議長の招待により、2012年8月19日から8月24日の日程で米国を公式訪問した。岩崎統合幕僚長は、8月23日、ワシントンDCにおいて、デンプシー米統合参謀本部議長と懇談を行い、アジア太平洋地域の安全保障環境、日米同盟の深化などについての意見交換を行った。

両者は、日米同盟が日本及び米国の安全保障並びにアジア太平洋地域の平和、安定及び経済的繁栄に不可欠であることを再確認した。

両者は、共通の安全保障上の課題に効果的に対処するための自衛隊及び米軍の運用面での協力の深化並びに2011年6月21日の日米安全保障協議委員会共同発表における共通の戦略目標を推進するための両者のコミットメントを強調することを再確認した。

これらの取組とともに、両者は、2012年4月27日の日米安全保障協議委員会共同発表及び4月30日の日米首脳会談における日米協力イニシアティブに基づく、適時かつ効果的な共同訓練、共同の警戒監視・偵察活動及び施設の共同使用を含む動的防衛協力及びアジア太平洋地域における連携の強化について意見交換を行った。

両者は、日本の防衛と地域の平和、安定及び経済的繁栄のため、自衛隊と米軍は、引き続き、強固な絆を維持しつつ、日米間の防衛協力を強化させるため、日米共同対処の実効性の向上に努めていくことに同意した。

平成24年8月23日